



平成18年 5月10日

各 位

会 社 名 住友重機械工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 日 納 義 郎
コード番号 6302
上場取引所 東京(第一部)・大阪(第一部)
問合せ先責任者 IR広報室長 大 島 秀 夫
TEL (03)5488-8219

会 社 名 株式会社セイサ
代表者名 代表取締役社長 荒 井 幸 正
コード番号 6372
上場取引所 大阪(第二部)
問合せ先責任者 代表取締役常務取締役 総務部長 引 田 英 治
TEL (0724)31-3021

住友重機械工業株式会社と株式会社セイサとの株式交換に関するお知らせ

住友重機械工業株式会社(以下、住友重機械)と株式会社セイサ(以下、セイサ)は、平成18年 5月10日開催のそれぞれの取締役会において、平成18年10月 1日を期して、住友重機械が株式交換によりセイサを完全子会社とすることを決議し、株式交換契約を締結しましたので、お知らせします。

記

1.株式交換による完全子会社化の目的

セイサは、歯車、歯車変速機、ウォーム減速機、遊星減速機および各種カップリングなどを製造・販売している住友重機械の連結子会社(住友重機械の持株比率 48.8%、間接保有を含めると 53.5%)で、大阪証券取引所第二部に上場しており、平成11年に公開買付けにより住友重機械グループに加わって以来、順調に業績を回復しております。

また、住友重機械は、グループの中期経営計画「躍進07」(2005年～2007年度)を進めて行く上で、セイサはグループ内事業との価値連鎖(シナジー)も多く、コンポーネント部門の中核である変・減速機事業の強化を図るという観点からも、育成強化を図るべき重要な企業であると位置付けました。

市場競争が激化する中で、セイサの現在の課題は、多様化する顧客ニーズに対応した商品の競争力強化と、営業のグローバル展開であり、そのためには、設備投資や技術開発、グローバルセールスネットワークの活用などが必要であり、住友重機械グループの技術、人材などの資源を積極的に活用できる体制を実現すべきと判断し、100%子会社化することとしました。

住友重機械グループは、セイサの100%子会社化により、変・減速機事業グループの更なる高収益事業化にドライブをかけ、グループ内価値連鎖に注力する中で、全体の収益改善にもつなげていきます。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成18年 5月10日	両社 株式交換契約書承認取締役会
平成18年 5月10日	株式交換契約書締結
平成18年 6月29日	セイサ 株式交換契約書承認株主総会(予定)
平成18年 9月26日	セイサ 上場廃止日(予定)
平成18年10月 1日	株式交換効力発生日(予定)

(2) 簡易株式交換

会社法第796条第3項(簡易株式交換)の規定に基づき、住友重機械においては株式交換契約書の承認に関する株主総会の決議を得ることは予定されていません。

(3) 株式交換比率

住友重機械は大和証券エスエムピーシー株式会社(以下、大和証券S M B C)に、セイサは野村證券株式会社(以下、野村證券)に株式交換比率の算定をそれぞれ依頼し、その算定結果を参考に両社協議のうえ、以下の通り合意しました。

会社名	住友重機械 (完全親会社)	セイサ (完全子会社)
株式交換比率	1	0.36

(注) 株式の割当比率

セイサの株式1株に対して、住友重機械の株式0.36株を割当交付します。
ただし、住友重機械が保有するセイサの株式(8,200,000株)については、住友重機械の株式の割当を行いません。

第三者機関による算定方法および算定根拠

大和証券S M B Cは、住友重機械およびセイサそれぞれについて市場株価法およびディスカунテッド・キャッシュフロー法による分析を行い、これらの結果を総合的に勘案して株式交換比率を算定しました。

野村證券は、住友重機械について市場株価平均法による分析を行い、セイサについて市場株価平均法、類似会社比較法およびディスカунテッド・キャッシュ・フロー法による分析を行い、これらの結果を総合的に勘案して株式交換比率を算定しました。

株式交換に際して発行する住友重機械の新株式数

普通株式 3,100,809株

利益配当起算日

株式交換により発行する新株式に係る利益配当起算日は平成18年10月 1日です。

新株予約権又は新株予約権付社債の取扱

セイサは新株予約権または新株予約権付社債を発行していません。

(4) 株式交換交付金

株式交換交付金の支払いはありません。

3. 株式交換の当事会社の概要

(平成18年 3月31日現在)

商号	住友重機械工業株式会社 (完全親会社)	株式会社セイサ (完全子会社)																																		
主たる事業内容	一般産業機械から精密制御機械まで、各種産業機械の製造販売	歯車、歯車変速機、各種減速機および各種カップリングなどの製造販売																																		
設立年月日	昭和 9年11月 1日	大正 5年 9月25日																																		
本店所在地	東京都品川区	大阪府貝塚市																																		
代表者	代表取締役社長 日 納 義 郎	代表取締役社長 荒 井 幸 正																																		
資本金	30,872百万円	841百万円																																		
発行済株式総数	602,626千株	16,813千株																																		
株主資本	122,556百万円	2,166百万円																																		
総資産	461,093百万円	6,714百万円																																		
決算期	3月31日	3月31日																																		
従業員数	2,922名	194名																																		
主要取引先	国内外の製造業、非製造業等民間企業および官公庁	国内外の製造業、非製造業等民間企業																																		
株主数	64,188名	2,134名																																		
大株主および持株比率	<table border="0"> <tr> <td>1.日本トラスティ・サービス</td> <td>8.1%</td> </tr> <tr> <td>信託銀行(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.日本マスタートラスト</td> <td>7.3%</td> </tr> <tr> <td>信託銀行(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.ステート ストリート バンク</td> <td>5.7%</td> </tr> <tr> <td>アンドトラスト カンパニー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(常任代理人 (株)みずほ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コーポレート銀行他)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4.住友生命保険(相)</td> <td>3.7%</td> </tr> <tr> <td>5.資産管理サービス</td> <td>3.5%</td> </tr> <tr> <td>信託銀行(株)</td> <td></td> </tr> </table>	1.日本トラスティ・サービス	8.1%	信託銀行(株)		2.日本マスタートラスト	7.3%	信託銀行(株)		3.ステート ストリート バンク	5.7%	アンドトラスト カンパニー		(常任代理人 (株)みずほ		コーポレート銀行他)		4.住友生命保険(相)	3.7%	5.資産管理サービス	3.5%	信託銀行(株)		<table border="0"> <tr> <td>1.住友重機械工業(株)</td> <td>48.8%</td> </tr> <tr> <td>2.住友重機械</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>精機販売(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.大阪証券金融(株)</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>4.秋田武松</td> <td>1.7%</td> </tr> <tr> <td>5.朝日火災海上保険(株)</td> <td>1.4%</td> </tr> </table>	1.住友重機械工業(株)	48.8%	2.住友重機械	4.8%	精機販売(株)		3.大阪証券金融(株)	3.8%	4.秋田武松	1.7%	5.朝日火災海上保険(株)	1.4%
1.日本トラスティ・サービス	8.1%																																			
信託銀行(株)																																				
2.日本マスタートラスト	7.3%																																			
信託銀行(株)																																				
3.ステート ストリート バンク	5.7%																																			
アンドトラスト カンパニー																																				
(常任代理人 (株)みずほ																																				
コーポレート銀行他)																																				
4.住友生命保険(相)	3.7%																																			
5.資産管理サービス	3.5%																																			
信託銀行(株)																																				
1.住友重機械工業(株)	48.8%																																			
2.住友重機械	4.8%																																			
精機販売(株)																																				
3.大阪証券金融(株)	3.8%																																			
4.秋田武松	1.7%																																			
5.朝日火災海上保険(株)	1.4%																																			
主要取引銀行	(株)三井住友銀行 (株)みずほコーポレート銀行 住友信託銀行(株) 他	住友信託銀行(株) (株)三井住友銀行 (株)伊予銀行																																		
当事会社間の関係	資本関係	住友重機械はセイサの発行済株式数の48.8%(間接保有を含めると53.5%)を保有しています。																																		
	人的関係	住友重機械の取締役 1名がセイサの取締役を兼務しています。また、住友重機械の従業員 3名がセイサの監査役を兼務しています。																																		
	取引関係	製品・部品の売買																																		

4.最近3決算期の業績

[単 独]

決算期	住友重機械工業株式会社 (完全親会社)			株式会社セイサ (完全子会社)		
	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
売上高 (百万円)	255,526	266,842	265,773	6,740	7,745	8,396
営業利益 (百万円)	23,056	26,551	16,927	427	605	1,069
経常利益 (百万円)	16,681	24,498	17,378	361	531	977
当期純利益(百万円)	2,490	8,156	8,680	179	302	565
1株当たり当期純利益(円)	4.14	13.50	14.43	10.64	17.96	33.66
1株当たり年配当金(円)	-	3.00	5.00	-	-	-
1株当たり株主資本(円)	179.10	190.80	203.86	77.22	95.20	129.02

5.株式交換後の状況

(1) 当事会社の商号、事業内容、本店所在地、代表者
株式交換に伴う変更はありません。

(2) 住友重機械の資本金および資本準備金

資 本 金 :株式交換に際し、資本金は増加しません。

資本準備金:増加すべき資本準備金の額は、株式交換の主要条件が合意されて公表された日前の合理的な期間における株価の平均に基づいて算出された発行価格に、株式交換に際して発行する当社の新株式数を乗じた金額とします。

(3) 住友重機械の業績に与える影響

セイサは、既に住友重機械の連結子会社であり、本株式交換実施に伴う連結業績に与える影響は軽微であります。

6.会計処理の概要

(1) 企業結合の会計上の分類

共同支配企業の形成および共通支配下の取引以外の企業結合に該当する見込みです。

(2) 損益への影響

損益への影響は軽微であると考えておりますが、正式な金額等については未定です。

以 上